





日本エンタープライズ株式会社

第25期 2013年5月期

第1四半期 決算説明資料

2012年10月1日



	2013年5月期の決算概況 【第1四半期】	2
	2013年5月期の事業展開 【国内事業】	12
	2013年5月期の事業展開 【海外事業】	18
	2013年5月期の見通し 【業績予想】	21

この資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的な事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営判断にもとづいています。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみには全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。

「docomo」「デコメール」「デコモ」「dメニュー」は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの商標または登録商標です。
 「au」「EZweb」「auかんたん決済」「au Market」「auスマートパス」は、KDDI株式会社の商標または登録商標です。
 「Yahoo!」は、米国Yahoo! Inc.の商標または登録商標です。
 「SoftBank」は、ソフトバンクモバイル株式会社の商標または登録商標です。
 「着うた」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。
 「Ponta」は、株式会社ロイヤリティマーケティングの登録商標です。
 「QRコード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
 「GREE」は、GREE株式会社の登録商標です。
 「Mobage」は、株式会社ディー・エヌ・エーの登録商標です。
 「mixi」は、株式会社ミクシィの登録商標です。
 「Ameba」は、株式会社サイバーエージェントの登録商標です。
 「Deco Market(デコマーケット)」は、株式会社美術出版ネットワークスの商標または登録商標です。
 「Dcloud」は、株式会社電通の登録商標です。
 「iPhone」「iPad」「iPod」「App Store」「iTunes」は、米国および他国のApple Inc.の商標または登録商標です。
 「Google」「Android」「Google Play store」「Google wallet」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
 「Windows Phone」「Windows Marketplace」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 「Flash」は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国々における商標または登録商標です。
 その他、記載されている製品名、サービス名、会社名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
 書類中には必ずしも商標表示(®、TM)を付記していません。



フィーチャーフォン (FP)

日本で最も普及している従来型携帯電話。
ガラバゴスケータイ(ガラケー)とも呼ばれる。



スマートフォン (SP)

フィーチャーフォンに携帯情報端末(PDA)機能が付加した高機能携帯電話。



2013年5月期の決算概況

【第1四半期】

**コンテンツ
サービス事業**

- スマートフォン対応
月額課金サイトの会員獲得
コンテンツ販売網の拡充
ソーシャルゲームの開発

**ソリューション
事業**

- 「Ponta(ポインタ)」ポイントで決済できるAndroid端末向けアプリマーケット「Ponta App Market」をオープン
- スマートフォン対応
企業向けにスマートフォン用アプリ・サイト制作、ソーシャルアプリ制作の提案強化
- 携帯電話販売会社との協業強化
店頭アフィリエイト※展開
来店顧客の囲い込み施策支援強化
- 子会社化した(株)フォー・クオリアを今期から連結計上へ

海外

- 中国
チャイナテレコムの子会社(大型旗艦店)の運営を受託
盛大グループ『盛大文学』の人気作品「九鼎記」の電子コミックをチャイナモバイルのプラットフォーム『手機動漫』向けに配信開始

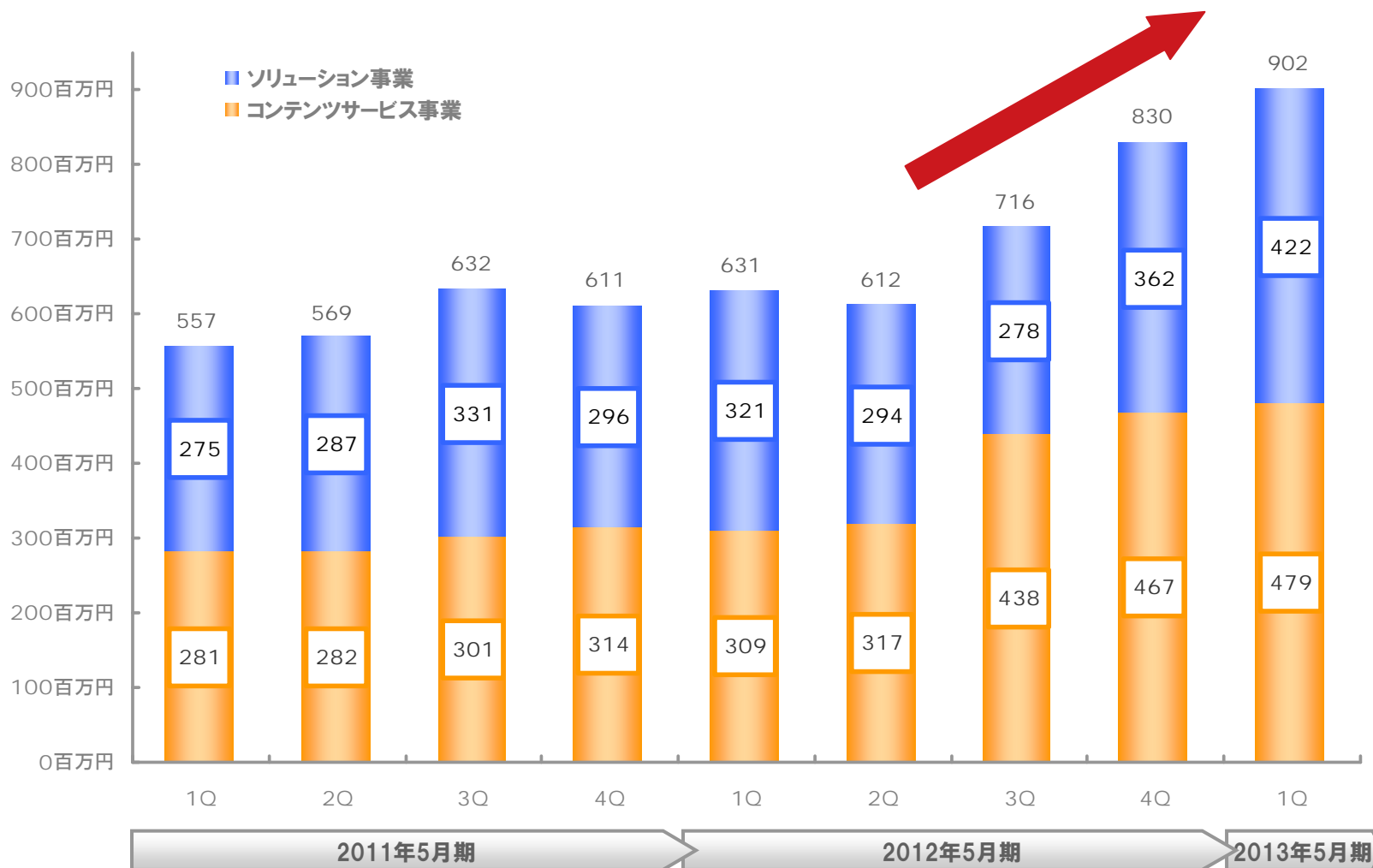
※携帯電話販売会社との協業による成功報酬型コンテンツ販売(リアルアフィリエイト)

連結損益計算書の概況

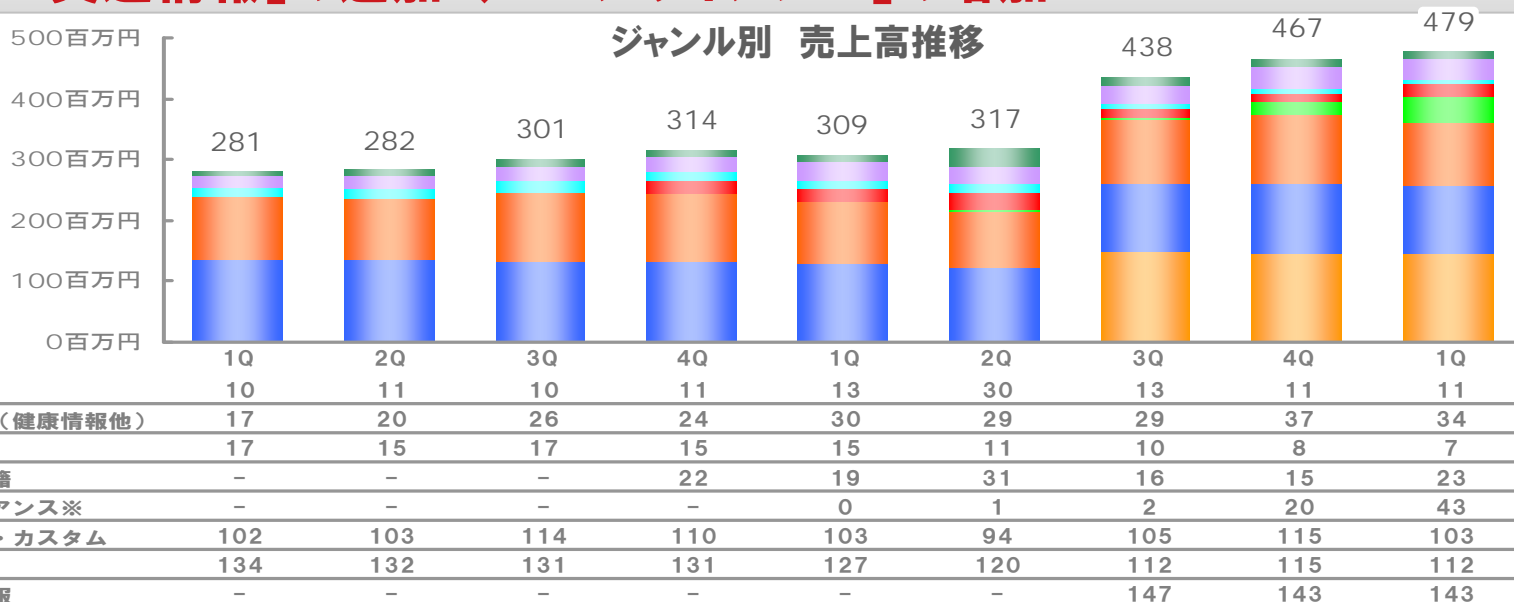
(単位:百万円)

	2012年5月期 (6~8月)	2013年5月期 (6~8月)	前年同期比	
			増減額	増減率
コンテンツサービス事業	309	479	170	54.9%
ソリューション事業	321	422	101	31.5%
売上高	631	902	271	43.0%
売上原価	271	462	191	70.5%
%	43.0%	51.3%		
売上総利益	359	439	80	22.3%
%	57.0%	48.7%		
販売費及び一般管理費	290	347	57	19.8%
%	46.0%	38.5%		
営業利益	69	92	22	32.8%
%	11.0%	10.2%		
営業外収益	6	3	▲3	▲48.8%
%	1.1%	0.4%		
営業外費用	3	3	▲0	▲7.2%
%	0.6%	0.4%		
経常利益	72	92	19	27.2%
%	11.5%	10.2%		
特別利益	4	-	▲4	-
%	0.7%	-		
特別損失	0	0	▲0	▲52.1%
%	0.0%	0.0%		
当期純利益	40	43	3	7.6%
%	6.4%	4.8%		

1Q:9億円台へ増進



1Q:「交通情報」の追加 / 「アライアンス」の増加



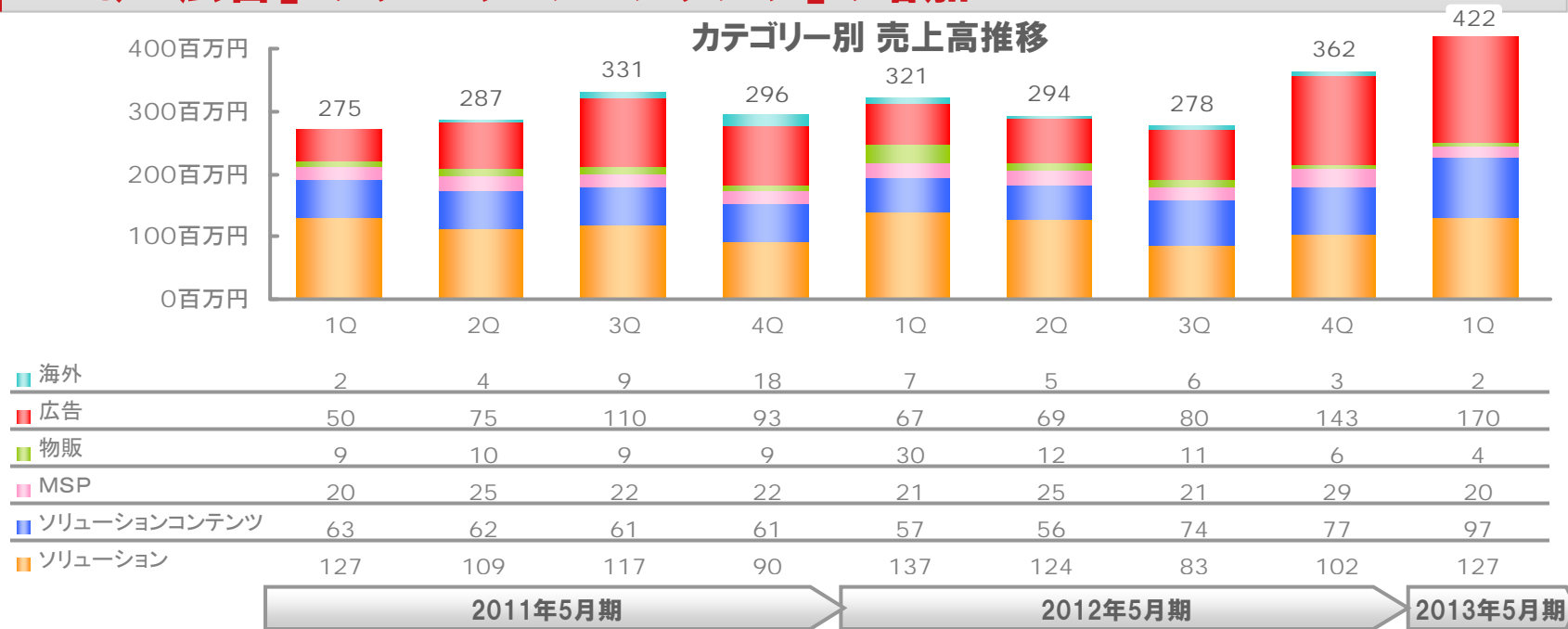
※携帯電話販売会社と共同展開する有料会員サービス

(単位:百万円)

		2012年5月期 (6~8月)	2013年5月期 (6~8月)	前年同期比	
				増減額	増減率
海外	13	11	▲2	▲16.5%	
その他(健康情報他)	30	34	4	14.2%	
ゲーム	15	7	▲7	▲49.6%	
電子書籍	19	23	3	19.5%	
アライアンス※	0	43	42	9110.3%	
メール・カスタム	103	103	▲0	▲0.1%	
音楽	127	112	▲14	▲11.6%	
交通情報	-	143	143	-	
コンテンツサービス事業	309	479	170	54.9%	

1Q:「広告」「ソリューションコンテンツ」の増加

カテゴリー別 売上高推移

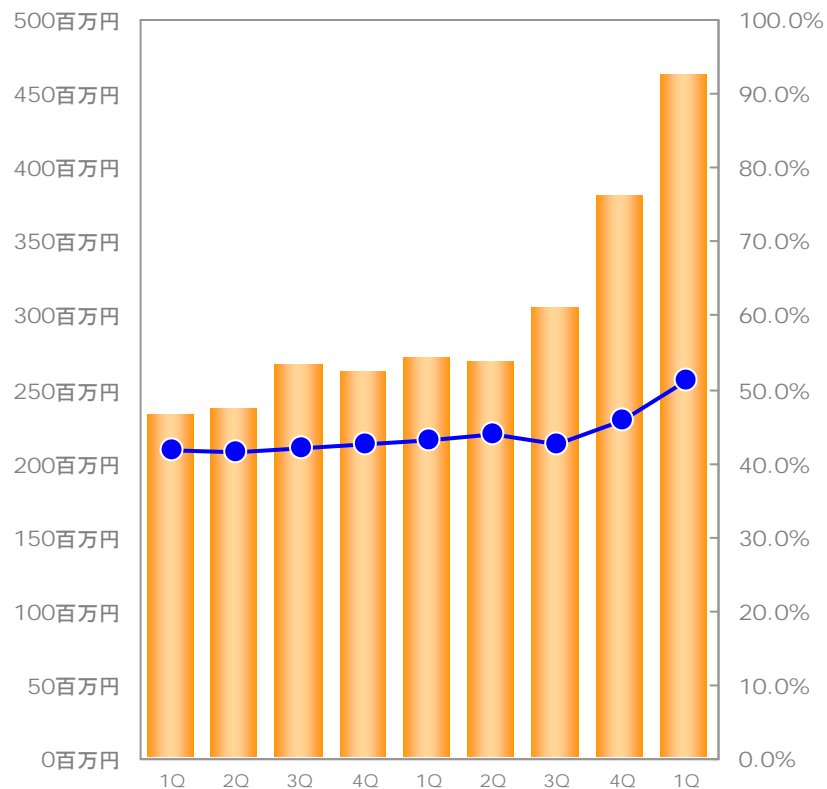


(単位:百万円)

		2012年5月期 (6~8月)	2013年5月期 (6~8月)	前年同期比	
				増減額	増減率
ソリューション事業	海外	7	2	▲4	▲69.9%
	広告	67	170	103	153.7%
	物販	30	4	▲26	▲85.4%
	MSP	21	20	▲0	▲3.7%
	ソリューションコンテンツ	57	97	39	68.4%
	ソリューション	137	127	▲9	▲7.2%
	ソリューション事業	321	422	101	31.5%

1Q:(株)フォー・クオリアの新規連結計上による売上原価の増加

四半期別 売上原価推移



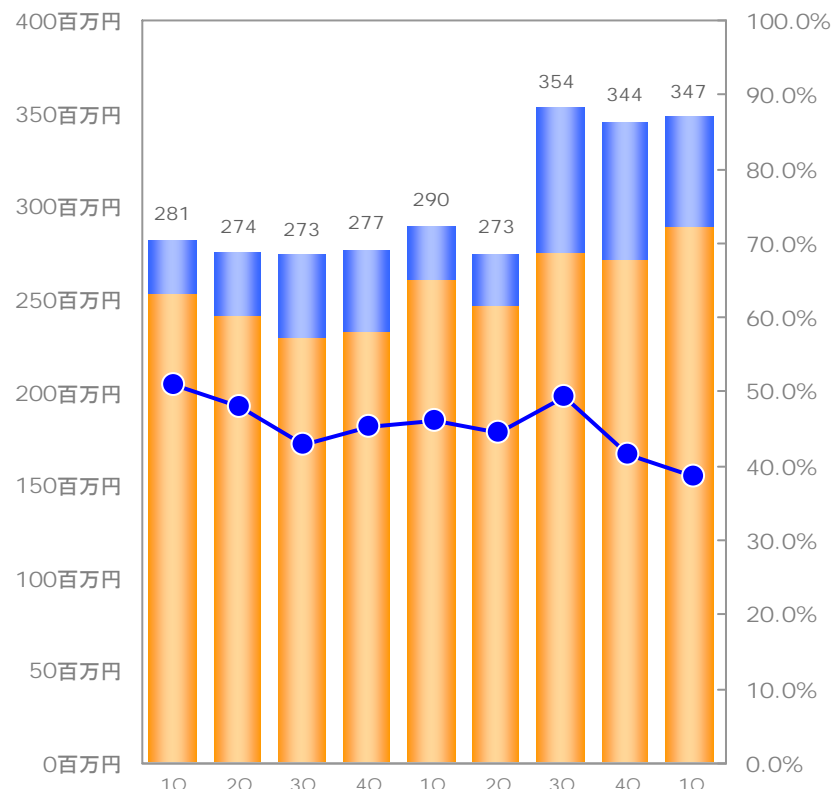
売上原価	232	236	266	261	271	268	304	380	462
売上原価率	41.7%	41.5%	42.0%	42.7%	43.0%	43.9%	42.5%	45.8%	51.3%

2011年5月期

2012年5月期

2013年5月期

四半期別 販売費及び一般管理費推移



広告宣伝費	29	34	45	44	29	27	78	74	59
その他	252	240	228	232	260	246	275	270	288
販管費率	51.0%	48.0%	43.0%	45.4%	46.0%	44.6%	49.4%	41.5%	38.5%

2011年5月期

2012年5月期

2013年5月期

1Q:コストの上昇を増収で吸収し、前年同期比で増益を達成



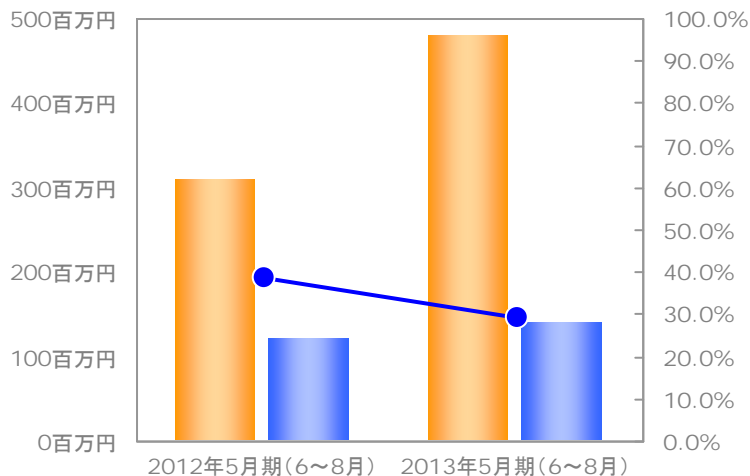
コンテンツサービス事業

ソリューション事業

積極的な先行投資(広告宣伝)を行い増収増益

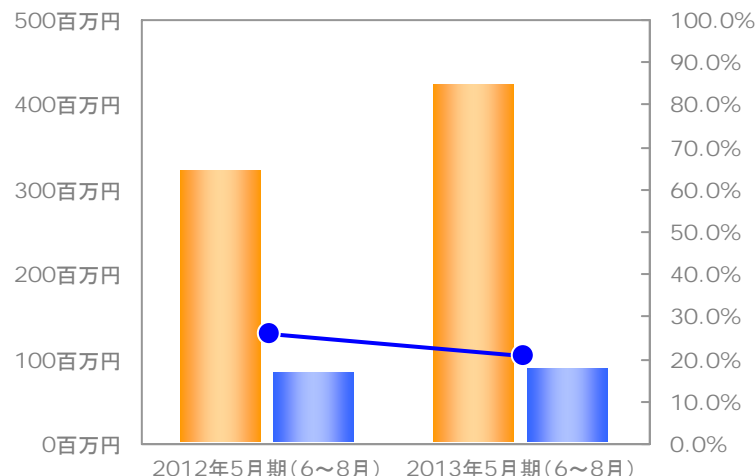
開発案件増加に伴うコストの増加

コンテンツサービス事業



売上高	309	479
セグメント利益	120	139
セグメント利益率	38.7%	29.2%

ソリューション事業



売上高	321	422
セグメント利益	83	88
セグメント利益率	25.9%	20.9%

(単位:百万円)

		2012年5月期 (6~8月)	2013年5月期 (6~8月)	前年同期比	
				増減額	増減率
コンテンツサービス事業	売上高	309	479	170	54.9%
	セグメント利益	120	139	19	16.6%
ソリューション事業	売上高	321	422	101	31.5%
	セグメント利益	83	88	5	6.3%

※セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整しており、その主なものは、2012年5月期においては各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費▲133百万円、2013年5月期においては同じく▲135百万円であります。

その他の包括利益累計額や現金及び預金等の増加による資産の増加

(単位:百万円)

	2012年5月末		2012年8月末		増減額	主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	2,506	70.1%	2,669	66.6%	162	現金及び預金の増加
固定資産	1,070	29.9%	1,341	33.4%	270	投資有価証券の増加
資産合計	3,577	100.0%	4,010	100.0%	433	
流動負債	361	10.1%	462	11.5%	101	買掛金の増加
固定負債	35	1.0%	155	3.9%	120	繰延税金負債等の増加
負債合計	396	11.1%	618	15.4%	221	
資本金	595	16.7%	595	14.9%	-	
資本剰余金	473	13.2%	473	11.8%	-	
利益剰余金	1,938	54.2%	1,954	48.7%	14	四半期純利益の計上、 配当金の支払い
株主資本合計	3,008	84.1%	3,022	75.4%	14	
その他の包括利益累計額	57	1.6%	255	6.4%	197	その他有価証券評価 差額金の増加
少数株主持分	114	3.2%	114	2.8%	▲0	
純資産合計	3,180	88.9%	3,393	84.6%	212	
負債・純資産合計	3,577	100.0%	4,010	100.0%	433	



2013年5月期の事業展開

【国内事業】

コンテンツ
サービス事業

サービス領域の拡大・拡張を狙う

 Google play

定額制コンテンツ配信サービス

auスマートパス

定額制コンテンツ配信サービス

Yahoo!プレミアム

iOS



移動体通信事業者の定額制コンテンツ配信サービスにも対応

コンテンツ
サービス事業

ソーシャルゲームへの参入

コンテンツジャンルのポートフォリオ

ゲーム



開発中

音楽



うた & メロ取り放題☆

ツール
(デコメ)

デコデコメール

情報



女性のキレイ・リズム



ATIS交通情報

電子書籍



BOOKSMART



「ゲーム」分野に、再度チャレンジ
2Qに、ソーシャルゲームの配信を開始

ソリューション
事業

ソリューション／ソリューションコンテンツ

クライアントの販売促進、売上拡大、業務効率改善、
コスト削減、顧客満足度向上を多角的に支援

新規開発サービス

スマートフォン向けアプリ・サイトを開発

業務支援サービス

業務システム等経営効率の改善支援

交通情報サービス

FMやケーブルTVへ交通情報提供

プラットフォーム運営

「Ponta App Market」での取り扱いアプリを拡大

コスト削減サービス

調達コストや業務コストを削減

ソリューション
事業

広告

スマートフォン増加による店頭アフィリエイト*の拡大

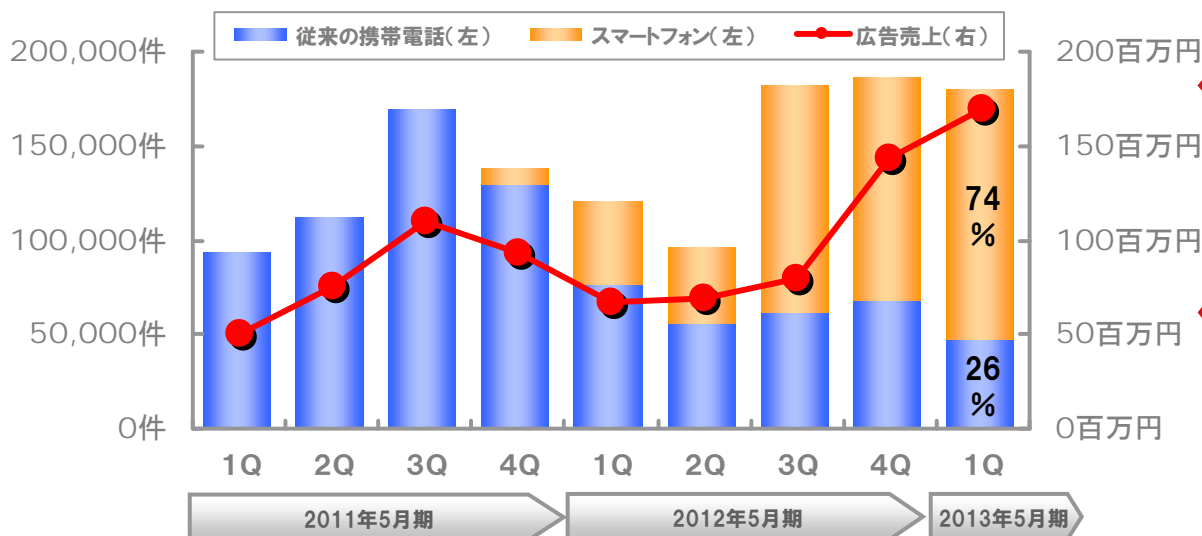
協業先(店舗)の拡大

商材の仕入力向上

利益率の向上

獲得率の向上

店頭アフィリエイト 獲得件数・売上高の四半期推移



総獲得件数のうち、
スマートフォン比率が上昇

広告単価の高騰による
広告売上の増加

*携帯電話販売会社との協業による成功報酬型コンテンツ販売(リアルアフィリエイト)

コンテンツ
サービス事業

ソリューション
事業

アライアンス型有料会員サービスの創造

有料会員サービス



携帯電話 販売会社

- ・新たな収益モデルの確立
- ・顧客獲得支援

協業強化

- ・来店顧客の困り込み
- ・顧客満足度の向上



2013年5月期の事業展開

【海外事業】

中国

電子コミックを中心としたコンテンツサービス事業で
売上規模の拡大へ



【電子コミック】の配信拡大

取扱量の拡大



配信先の拡大



ユーザー数の拡大



代表作



中国の人気小説「九鼎記」(JiuDingJi) の
電子コミックを、手機動漫(中国移動)向けに
配信開始

中国

チャイナテレコム

中国電信の携帯ショップ展開(進捗)



チャイナテレコムショップ
東方路店
(既存旗艦店の運営受託)

10月(予定)に中国電信と
共同運営開始

チャイナテレコムショップ
古北店
(新規出店)

情勢を注視しながら、
早期のオープンを目指す

(ご参考)沖縄・尖閣諸島を巡る日中両国の摩擦における、当社中国事業への影響について

■モバイルコンテンツ事業

中国固有の素材をもとに、中国国内で企画・制作・配信しているものが大半のため、直接的な影響は見受けられません。

■携帯ショップ事業

東方路店:チャイナテレコムの直営の既存店であるため、直接的な影響は見受けられません。
古北店 :情勢を注視しながら新規出店を検討しているため、出店時期が遅れております。



2013年5月期の見通し

【業績予想】

3期連続、増収増益へ

(単位:百万円)

	通期予想に対する1Q進捗		2013年5月期		備 考
	金 額	進捗率	通期予想	増減率	
コンテンツサービス事業	479	25.8%	1,860	21.3%	ATISのフル連結計上の他、スマートフォン向けの対応領域を拡大・拡張させることにより増収を図る
ソリューション事業	422	24.4%	1,730	40.1%	
売上高	902	25.1%	3,590	28.6%	
営業利益	92	28.5%	325	6.8%	スマートフォン対応やプロモーション活動等で費用先行するものの、増益を図る
%	10.2%		9.1%		
経常利益	92	27.6%	335	5.3%	
%	10.2%		9.3%		
当期純利益	43	21.9%	200	17.6%	
%	4.8%		5.6%		

1株当たり年間配当(予想):150円

**日本エンタープライズグループは
コンテンツビジネスを通じ、
すべてのお客様に喜びと感動をお届けします**